

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 13号)

2021年 2月 3日発行
 兵庫県のみ研究所

※波浪により明石海峡部と別府以西の地点は欠測しています

この海域西部の地先では小型珪藻キートセロスやスケルトネマがやや多く見られ、同域を中心にユーカンピアが増加しています。今回調査は西寄りの季節風と潮時が上げ始めということもあり、栄養塩の低い西部域の海水が江井ヶ島周辺まで見られました。一方、林崎新漁場中央より東部域の窒素は $2\mu\text{g-at/L}$ 台と概ね前回(1/28)調査並みの値でした。

(水温) 漁場内平均 9.1°C 。昨年比 2.2°C 低くほぼ平年並み。(塩分) 平均 31.82psu 。前回(32.08)より 0.26psu 低い。

(栄養塩、珪藻) 二見から魚住の地先では前回調査で少なかったキートセロスやスケルトネマがやや多く確認された。ユーカンピアは二見から江井ヶ島の地先で海水 1ml あたり $100\sim 150$ 細胞、二見の沖筋で 50 細胞前後と増加傾向にある。一方、林崎新漁場中央以東において珪藻は少し確認される程度であった。窒素は陸水等の影響が見られた地点を除き、魚住以西ではかなり低く江井ヶ島周辺で $1\mu\text{g-at/L}$ 前後、林崎新漁場中央以東で $2\mu\text{g-at/L}$ 台であった。

| | 前回値 | 今回値 | 平年値 | 昨年値 |
|----|------|------|------|------|
| 水温 | 10.3 | 9.1 | 9.2 | 11.3 |
| 窒素 | 2.7 | 1.1 | 2.9 | 4.1 |
| リン | 0.40 | 0.37 | 0.34 | 0.51 |

(1/28)

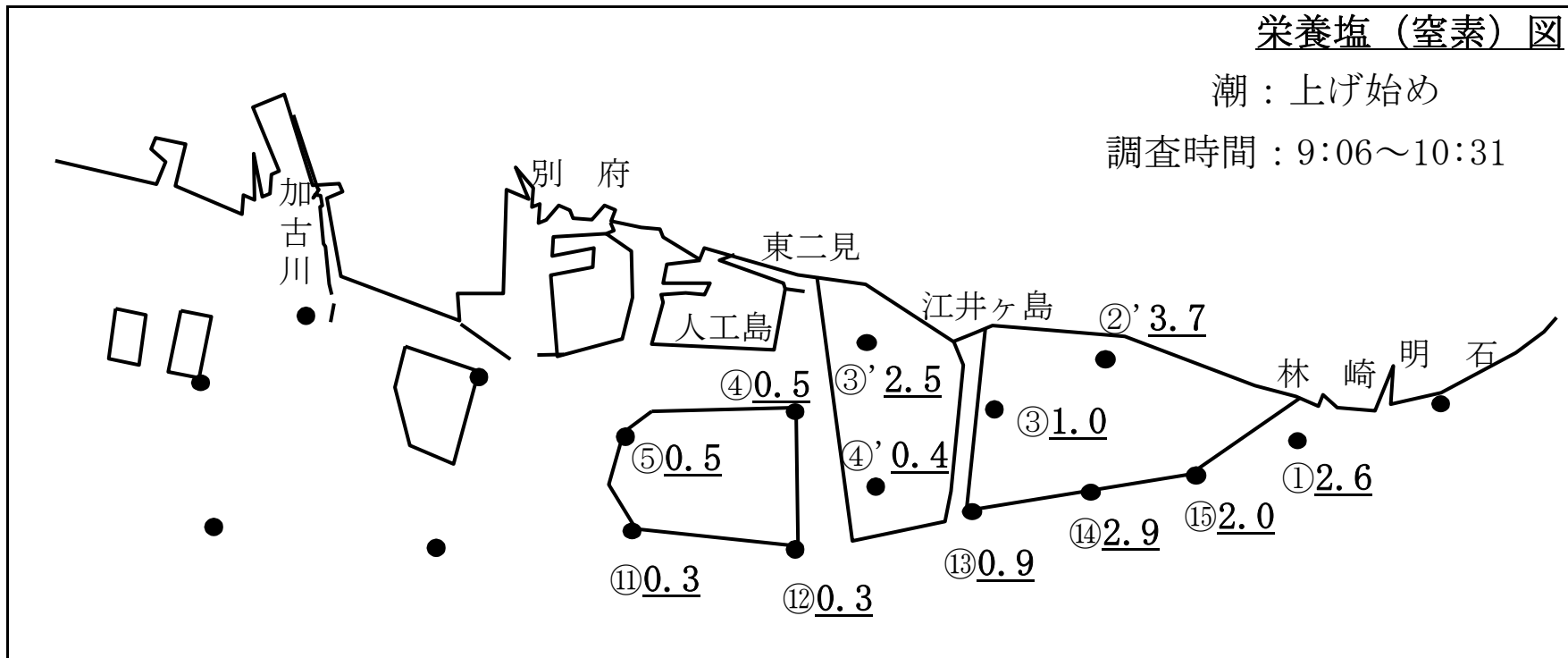
(2/7)

2021年 2月 3日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ始め

調査時間：9:06~10:31



水温図

